

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

タブレットの有効活用のための学校ネットワーク IPoE導入事業

事業の経過・背景・課題

令和6年度から小学校で使用される全ての教科書はQRコードにより音声・画像・映像にアクセスできる仕様となる。

これまでの学びあい等でのタブレット活用に加え、全員が同時に回線利用する場面の増加が見込まれることから、ネットワーク回線環境を早期に拡充する必要がある。

取組内容

交付実績額： 791 千円

学校ネットワークに接続する回線方式を見直す

→ 既存のPPPoE方式に加えて、IPoE方式を追加で導入

※ PPPoE方式（Point-to-Point Protocol over Ethernet）：電話回線を前提とした通信方式

※ IPoE方式（Internet Protocol over Ethernet）：イーサネットを前提とした通信方式



事業の成果・今後の展望等

IPoE方式を追加導入することで、学校のインターネット速度の帯域確保・向上を推進することができた。また、児童生徒の集中力の維持増進を図ることで個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に寄与することができた。

各教科等における様々な学習活動を通してICTを効果的・効率的に活用できる環境を整備することで、情報を習得し、整理・比較して考えを形成することができる力を育成していきたい。

問い合わせ先

城陽市教育委員会学校教育課（0774-56-4004）